

平成30年度しまねっこ元気アップカーニバル 開催校の紹介

学校行事としての全校活動を原則として、異学年・同学年の友達と一緒に15種目の「しまねっこ！元気アッププログラム」の中から数種目を選択し、音楽に合わせて踊ったり記録の向上を目指して挑戦したりした学校の紹介です。このカーニバルをきっかけとして、仲間と交流しながら運動することの喜びを味わい、運動に対する愛好的な態度や体力を高めていこうとする輪が広がっていくことを期待しています。

なお、カーニバル開催校には株式会社ローソンの協力により運動用具等が贈られました。

第 6 回	<p>浜田市立三階小学校 全校児童208名 開催日：6月29日（金）</p> <p>全校が一堂に会し、学年間の交流を大切にしながら「松江城！忍者8の字とび」「よどみなく跳ぼう！高津川清流長縄ジャンプ」「島根県民思いやりの対面パス」「どじょうすくい3種目柔軟運動」をローテーションで挑戦しました。</p> <p>特に縄跳びの種目においては、経験が少ない低学年がなかなか思うようにできない場面もありましたが、異学年で協力し合い、楽しみながら取り組むことができました。普段全校で一緒に体を動かす機会が少ない中、今後の活動につながる貴重な時間となりました。</p>	
-------------	---	--

第 5 回	<p>安来市立布部小学校 全校児童24名 開催日：6月15日（金）</p> <p>全校児童24名が学年縦割りのなかよし班3チームに分かれ、「どじょうすくい3種目柔軟運動」「出雲ドームブリッジ」「石見銀山間歩フープくぐり」「島根県民思いやりの対面パス」などに挑戦しました。</p> <p>体の柔らかい低学年の友だちにみんなが驚いたり、6年生がボールの受け止め方を優しく下級生にアドバイスしたりして和やかな雰囲気の中で楽しく体を動かしていました。</p> <p>最後にそれぞれの種目のチームごとの記録を確かめ、今後この記録が伸びていくようにみんな励まし合いました。</p>	
-------------	---	---

第 4 回	<p>大田市立大田小学校 2年生81名 開催日：6月13日（水）</p> <p>2年生がみんなで「しまねっこ！元気アップダンス」を踊り、その後3つのクラスごとに「三瓶山登頂登り棒」「どじょうすくい3種目柔軟運動」「石見銀山間歩フープくぐり」の3種目をローテーションで挑戦しました。今回の「登り棒」は、室内の綱を使って行いましたが、普段から登り棒に頻繁に触れている子どもたちは、スイスイと上がっていく様子がたくさん見られました。最後に、大田市の学校が共通して取り組んでいるビートランニング（江の川マラソン）を全員で3分間行いました。</p>	
-------------	--	---

<p>第 3 回</p>	<p>飯南町立赤名小学校 全校児童 81名 開催日：5月29日（水） 学年縦割りのスマイル班に分かれ、6年生のリードのもと「どじょうすくい3種目柔軟運動」と「島根県民思いやりの対面パス」に取り組みました。 体育館の壁には、今回挑戦する柔軟運動による得点区分が写真付きで掲示してありました。 まずはじめに、先生からやり方の説明があり、お手本として先生が披露された「開脚しての前屈」の柔らかさにはみんなが驚いていました。対面パスは、1回やった後に「作戦タイム」が設けられ、6年生のアドバイスをもとに再度チャレンジすると、1回目の記録を上回る班が続出しました。</p>	
----------------------	---	---

<p>第 2 回</p>	<p>益田市内全小学校5・6年生 （益田市小学校陸上競技大会） 開催日：5月18日（金） 益田陸上競技場にて、益田市内の5・6年生全員約850人が、それぞれ自分の学校の学級ごと全36チームに分かれて「松江城！忍者8の字とび」に挑戦しました。 後援企業のローソンからは、ゆるキャラのポンタも駆けつけ、会場は大いに盛り上がりました。跳ぶタイミングを合わせる子どもたちの掛け声とともに、スタンドからは、多くの保護者の皆さんの声援が響いていました。この日を目ざし練習を重ねてきた各チームのレベルは目を見張るものがあり、全チームの平均記録は90回を超えました。</p>	
----------------------	--	--

<p>第 1 回</p>	<p>浜田市立岡見小学校 全校児童 39名 開催日：5月16日（水） 「仲良くいっぱい、元気いっぱい」をスローガンとして、「しまねっ子！元気アップダンス」を踊ってから、異学年縦割り班の6グループに分かれ、「石見銀山間歩フープくぐり」「奥出雲おろちみんなでジャンプ」「水産浜田とびうおキャッチ」にチャレンジしました。あまり慣れてない種目もありましたが、6年生を中心に声を掛け合いながら、たとえ失敗しても粘り強く、何度も何度も意欲的に繰り返し練習しました。どのグループも挑戦し続けていくうちに記録が伸び、たくさんの笑顔が生まれました。</p>	
----------------------	---	---